

猛暑の中で「夕涼み会」を実施(No.1)！～暑い中でも、みんなで楽しんだ「おみこし」「盆踊り」、美味しかったよ「かき氷」！～ 《7/20》



7月20(土)、恒例の「夕涼み会」を真岡市民公園で行ないました。暑い日で雷の心配があったのですが、この日は雨に降られることもなく実施することができました。後4時分ごろから続々と園児とともに保護者の方が会場に集まってきました。各テントでは、先生方が「おもちゃの」や「かき氷」の販売などを行っています。保護者の方は園児と一緒に、「光るおもちゃ」を購入したり、かき氷を美味しそうに食べたりしています。この日は今年一番の猛暑日。先生方が作っている「かき氷販売所」には長蛇の列が続いていました。2回も3回もおかわりに来る姿もあり大人気でした。

また、今年はキッチンカーで「から揚げ、焼きそば、ポテトフライ」の販売も初めて行いました。ご協力に感謝いたします。



5時を過ぎてから「夕涼み会」が始まりました。集合の時にいつも流れる「公園に行きましょう」の音楽が鳴り、公園内にあるグラウンドにいつものように整列します。進行役である美奈先生の「こんばんは。いよいよ夕涼み会の始まりです。」という第一声で始まりました。園長先生のあいさつの後、今まで「朝の集い」の時に練習してきた「にんにん忍たま音頭」を踊ります。クラスごとにサンドイッチで1列に並びます。そして、お父さんやお母さんも子ども達の横に並びます。先生方に先導され、やぐらの周りに学年ごとに2重の円を作ります。音楽が始まると子ども達の顔に変化が見られました。全員が笑顔で、元気に踊り始めました。特に、「花火がドン、花火がドン」のところは子ども達が大好きなフレーズ。全員が大きな声で歌いながら飛び跳ねるなど、「暑さを吹き飛ばす」ような勢いがあり、大盛り上がりでした(暑い中、保護者の皆様にも一緒に踊っていただきました。大変ありがとうございました)。

